

第 70 回全日本フェンシング選手権大会 (個人戦)

THE 70th ALL JAPAN FENCING CHAMPIONSHIPS

山田 悲願の初

男子エペ優勝



山田 優

Yamada Masaru

小2から始めたフェンシング

華麗なる剣で 全日本 (個人戦) 制覇 !

12月7日から10日までの間、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で第70回全日本フェンシング選手権大会 (個人戦) が行われた。自衛隊体育学校近代五種班から4名出場し、今年体育特殊技能者として採用された山田優2等陸曹が男子エペ種目で、悲願の初優勝を飾った。

山田2曹は、予選ラウンドを第2位で通過。昨年決勝の舞台で逆転負けを喫した武田仁選手 (吉祥寺クラブ) を15-9で下し、決勝へ勢いよく駒を進めた。迎えた決勝の相手は、一昨年第3位で試合巧者の林茂樹選手 (警視庁) となった。緒戦、山田の勢いある突きが決まり、幸先よくポイントを取った。



決戦開始前のピスト (試合場) で剣に魂をこめる山田2曹

主導権をにぎり圧巻の試合で観衆を魅了

2本目は、相手が攻撃してきたところを、上から巧みに押さえポイントを取った。

試合の流れを自分のペースにうまく引き込み1Rを6-2で有利に終えた。続く2Rでは、相手の動きを正確に見極め、多彩なテクニックでポイントを重ね、9-5でリード。そして両者の同時突きから始まった最終3R。序盤から白熱した戦いが繰り広げられたが、山田の接近戦から相手の背中への突きが決まりポイント12-7。続けて相手の嫌がる脇腹への突きを決め、両者同時突きの15-8で試合終了。本年度全日本選手権を見事に制した。試合後山田は、「優勝できてとてもうれしい。予選から決勝まで最後の一本を決めるまで気を抜かず、自分のペースで試合ができた。今後は、世界の強豪と戦える実力をつけ、東京五輪でのメダル獲得を目指したい。」と熱く語った。

自衛隊体育学校としては、近代五種班の先輩で山田が尊敬する人物として挙げる坂本圭右2等陸曹に続く2人目の全日本覇者となった。また、本大会の女子エペ種目では、実姉の山田あゆみ選手 (城北信用金庫) が初優勝し、全日本フェンシング選手権大会 (個人戦) 史上初の姉弟優勝の快挙を果たした。

◆ 競技説明 ◆

Epee (エペ)

☆有効面 … 全身すべて (頭の前から足の裏まで有効)

☆得点 … 先に突いた方に1ポイント。両者同時の場合は双方に1ポイント

☆試合の方法 … 9分間 (3分 × 3ラウンド)、15ポイント先取した方が勝ち



男子エペ優勝の表彰を受ける山田2曹

